

## 平成29年度事業報告(旧小澤家住宅)

### ○ 新潟市文化財旧小澤家住宅

29,858,776円

#### 1 文化事業(指定管理事業) ..... 1,789,110円

指定管理の受託事業者として旧小澤家住宅の設置目的に基づき、常設展示とともに企画事業や教育普及事業などを積極的に開催し、来館者の増加に努めた。

なお、開催に当たってはボランティアの皆さんからガイドを行っていただいた。

##### 【旧小澤家住宅の設置目的】

市文化財に指定された旧小澤家住宅を活用し、みなとまちとしての本市の歴史、生活文化、観光資源等に関する情報の提供等を行うことにより、みなとまち新潟に対する市民の理解を深め、市民相互の交流を推進し、もって市民文化の向上及び地域の活性化に寄与する。

#### (1) 常設展示・企画事業 ..... 469,358円

##### 【常設展示】

旧小澤家住宅の概要と小澤家の来歴、そして「みなとまち新潟」の歴史や生活文化について、グラフィックパネルで紹介した。

##### 【企画事業】

旧小澤家住宅の雰囲気と風合いに合わせた日本の伝統的な工芸品展などを開催した。

##### ① 「今伝えたい日本のものづくり」展

湊町・新潟で日本文化をまるごと身近で楽しむ春の祭典「アート・ミックス・ジャパン」事業の一つとして開催し、燕市の無形文化財である鋳起銅器「玉川堂(ぎよくせんどう)」の作品を紹介した。

開催期間 平成29年4月1日～4月23日 20日間

観覧者数 608人(有料観覧者567人、無料観覧者41人)

##### ② 「端午の節句飾り」展

端午の節句にあわせて、小澤家伝来の端午の節句飾りを展示した。また、あわせて同時期GW中に、重箱や書など小澤家伝来の美術工芸品を特別展示した。

開催期間 平成29年4月29日～5月7日 9日間

観覧者数 476人(有料観覧者453人、無料観覧者23人)

##### ③ 「館柳湾」(たちりゅうわん)展

新潟町ゆかりの書家・館柳湾の書を展示し、江戸期の書を紹介した。

開催期間 平成29年5月13日～5月28日 14日間

観覧者数 471人(有料観覧者454人 無料観覧者17人)

##### ④ 「屏風」展

館の風合いにあわせ、新潟市歴史博物館の協力のもと屏風を展示した。

開催期間 平成29年6月17日～6月25日 8日間

観覧者数 702人(有料観覧者592人 無料観覧者110人)

- ⑤ 「海のことをもっと知ろう！ー海の生き物と漂着ゴミー」展  
一般社団法人 JEAN の協力のもと、海と環境をテーマに日本の海岸に漂着するゴミに焦点を当てた企画展を開催した。  
期間中、マリンピア日本海とのスタンプラリーも行い、参加者にはくじ引きで賞品をプレゼントした。  
開催期間 平成 29 年 7 月 8 日～7 月 17 日 9 日間  
観覧者数 452 人（有料観覧者 287 人 無料観覧者 165 人）
- ⑥ 「新潟漆器」展  
江戸後期から明治期に制作された竹塗や錦塗（にしきぬり）など多彩な模様の変塗（かわりぬり）と呼ばれる漆器の数々を紹介した。  
また、企画展とあわせて、漆器製作の実演を 12 日、体験プログラムとして漆器制作体験を 6 日実施した。  
開催期間 平成 29 年 8 月 1 日～8 月 31 日 28 日間  
観覧者数 1,276 人（有料観覧者 1,094 人 無料観覧者 182 人）
- ⑦ 「風呂敷 新潟の心包み」展  
戦前から今日までの生活用品の一つである「ふろしき」について、色柄デザインと様々な使い方を作品とともに紹介した。  
関連企画として、「ふろしきや」によるふろしき講座も 2 回開催した。  
開催期間 平成 29 年 9 月 9 日～9 月 29 日 19 日間  
観覧者数 749 人（有料観覧者 710 人 無料観覧者 39 人）
- ⑧ 「新潟仏壇工芸」展  
良質な木地（きじ）材料の檜や杉などを使い、職人技で制作された仏壇を紹介した。  
企画展にあわせて、伝統工芸氏による蒔絵実演を 2 日、金具打によるネームプレート作りを 2 日、蒔絵によるネームプレート作りを 1 日開催した。  
また、新潟絵屋とのスタンプラリーを行い、先着順に新潟仏壇の工芸技術で作られた景品をプレゼントした。  
開催期間 平成 29 年 10 月 7 日～11 月 5 日 27 日間  
観覧者数 1,271 人（有料観覧者 990 人 無料観覧者 281 人）
- ⑨ 「洋燈（らんぷ）」展  
新潟ハイカラ文庫の協力のもと、洋燈に関する展示を行った。  
開催期間 平成 29 年 11 月 9 日～11 月 19 日 10 日間  
観覧者数 398 人（有料観覧者 385 人 無料観覧者 13 人）
- ⑩ 「本町通ーむかしの町なみとくらしー」展  
ボランティア・ガイドによる市民参加型事業として開催し、写真や解説をパネルにして紹介した。  
開催期間 平成 29 年 11 月 25 日～平成 30 年 2 月 12 日 57 日間  
観覧者数 899 人（有料観覧者 754 人 無料観覧者 145 人）
- ⑪ 「ひな人形とからくり人形」展  
当館所蔵のひな人形とともに個人蔵の明治・大正期のひな人形や江戸時代のからくり人形を道具蔵や藤の間で展示紹介した。

関連企画として、ひな人形作り体験を1回、からくり人形の実演を4回、箏の演奏会を1回開催した。

開催期間 平成30年2月24日～3月11日 14日間

観覧者数 489人（有料観覧者 452人 無料観覧者 37人）

⑫ 「着物—小澤家の品々—」展

小澤家につたわる色とりどりの着物を展示し、むかしの暮らしを紹介した。

開催期間 平成30年3月17日～3月31日 12日間

観覧者数 356人（有料観覧者 326人 無料観覧者 30人）

(2) 教育普及事業 ..... 44,029円

旧小澤家住宅を通して新潟の歴史や文化に関する「学び」や「楽しみ」を提案するため、様々な催し物の開催とともに体験学習を実施しました。

① 「庭園講習会」(6月24日)

長生園の田辺良夫氏を講師に迎え、当館の庭園を鑑賞しながらツツジや松といった庭木の手入れを学ぶ講習会を実施した。

② 「新潟の妖怪のおはなし」(7月22日)

妖怪研究家高橋郁丸氏を招いて、新潟の妖怪についての講演会を行った。

③ 「新潟漆器」展「製作体験」(8月6日・11日・12日・13日・20日・27日)

「新潟漆器」展の関連企画として、沈金絵付や箸の研ぎ出し体験を行った。

④ 「風呂敷 新潟の心包み」展「ふろしき講座」(9月16日)

「風呂敷 新潟の心包み」展の関連企画として、ふろしきやによるふろしきの活用講座を行った。

⑤ 「新潟仏壇工芸」展「製作体験」(10月8日・15日・22日・29日・11月3日)

「新潟仏壇工芸」展の関連企画として、金具師の指導による金具打ち体験、蒔絵師による蒔絵実演と蒔絵体験を行った。

⑥ 「立川志の彦 落語会 in 旧小澤家住宅」(11月25日)

旧小澤家活用実行委員会との共催。落語家の立川志の彦氏を招いて落語会を開催した。親子で楽しめる午前の部と、一般向けの午後の部の2部構成。

⑦ 「お花でつくるクリスマス飾り」(11月26日)

水曜日のお花の会の協力を得て、花や枝を使ったクリスマスらしいフラワーアレンジメント作りの体験を行った。

⑧ 「ユーモア」たっぷりの江戸『からくり人形』実演会(12月16日・17日)

越後大郷からくり館の館長・日根之和氏による、からくり人形の実演を行った。

⑨ 「稲穂で正月飾りづくり」(12月17日)

新潟アグリクラフトから講師を招いて、稲穂等の自然の素材による製作体験を行った。

⑩ 博学(産)民連携

小・中学校については、総合学習の要望に応え、みなと町新潟の歴史と旧小澤家住宅との関連について解説を行った。

新潟大学工学部建設学科建築学コースの学生および下本町商店会、旧小澤家住宅周辺の歴史的町並みを考える会、みち Lab.とともに「しも町」の賑わいと活性化を目的とした連携事業を展開し、景観を活かした町づくりについて地域住民と考える「きなせや下町」という発表会・意見交換会を1月27日に実施した。

⑪ 「稲わらでつくるひな人形」(2月25日)

「ひな人形とからくり人形」展の関連企画として、新潟アグリクラフトの講師による、稲わらを使ったひな人形の製作体験を行った。

⑫ 「からくり人形の実演」(3月3日・4日)

「ひな人形とからくり人形」展の関連企画として、越後大郷からくり館の館長・日根之和氏によるからくり人形の実演を行った。展示品である江戸時代のからくり人形も動かした。

⑬ ボランティア育成

ボランティア定例会を開き、また、ボランティア企画「本町通一むかしの町なみくらしー」展の開催に向け勉強会および準備作業を行った。

(3) 施設普及事業 ..... 1, 236, 250円

旧小澤家住宅での様々な楽しみ方を提案するため、時候に合わせた「しつらい」とともに催し物を実施した。

また、事業取組の参考とするため、来館者ニーズのアンケート調査を実施した。

① 山野草の展示(5月13日～23日)

下本町商店街の「花や木下」の協力を得て、通り土間にさまざまな山野草を展示した。

② 応接セットの展示(5月16日～28日)

藤の間に応接セットを設置し、かつての様子を再現した。

③ 夏至祭(6月17日、18日)

夏至の日に合わせて開催。DAIDOCO、SUZUKI COFFEE ROASTERS、BarBookBoxの協力を得て、かき氷やお菓子、ハンドドリップコーヒー、日本酒やカクテルや和菓子を提供し、松の間で飲食ができるようにした。

荒木奈緒子氏による、アコーディオンの演奏も行った。

また、特別夜間開館や非公開部分の公開、庭園のライトアップも行った。

父の日にあわせ、家族で来館した父親には記念品を進呈した(漆塗つまようじ)。

夏の町家の雰囲気盛り上げるため、和服での来館者は入館料無料とした。

④ フレッシュ本町まつり(7月23日)

本町12番町・13番町(下本町)のまつりを、下本町商店会、千体仏を守る会とともに共同主催し、当日限り入館料を無料にした。

入船地蔵尊・フレッシュ本町(下本町商店街)とのスタンプラリーも行った。

⑤ ウェルカム下本町(11月11日・12日)

下本町商店会との共催。下本町のまつりにあわせて、旧小澤家住宅の入館者に下本町商店街の特定の店舗で使える200円割引券を配布し、箸の研ぎ出し体験を1回行った。

⑥ 秋の大文化祭（11月23日）

勤労感謝の日にあわせて、市民によるお座敷ライブ演奏、SugarCOATによる紅茶とお菓子の販売、6/7によるパンの販売、BarBookBoxによる日本酒・カクテルの販売などを行った。

新潟市内の作家によるワークショップおよび作品の展示販売、非公開部分の公開や特別夜間開館も行った。

また、旧小澤家住宅の周辺では、大文化祭の開催にあわせて旧小澤家住宅周辺の歴史的町並みを考える会による、町並みのライトアップも行われた。

⑦ 年忘れ煎茶会（12月23日）

煎茶道東阿部流による年末の煎茶会を開催した。

待合では、越後大郷からくり館の館長・日根之和氏によるからくり人形（茶運び人形と文字書き人形）の実演を行った。

⑧ 花で彩る（2月17日～25日）

フラワーアレンジメント教室「水曜日のお花の会」の協力により、薄暗くなりがちな冬の旧小澤家住宅を色とりどりの花で彩った。今回のテーマは「ひなまつり」。

2月17日には、「水曜日のお花の会」によるフラワーアレンジメント体験講座も行った。

⑨ 箏の演奏会（2月25日）

「ひな人形とからくり人形」展の関連企画として、市民団体による箏の演奏会を開き、春の訪れを感じられる曲を演奏した。

⑩ 日本酒の昼べ（3月17日）

Bar Book BoxのJun氏を招いて、文化財の雰囲気の中で新潟県内および県外の日本酒の楽しみかたを学んだ。今回のテーマは「酵母菌」。

市内のレストランにお願いした特別料理で、食事とのあわせかたについても学んだ。

(4) 調査研究事業 ..... 8, 205円

小澤家文書や小澤家より寄贈された資料を調査し、小澤家やみなと町新潟の歴史について市民の理解を深めることを試みた。

また、その成果を「小澤家の品々」展などで展示紹介した。

① 旧小澤家住宅周辺に残る歴史的町並みを保全・活用し、地域の活性化に寄与することを目的とした「旧小澤家住宅周辺の歴史的町並みを考える会」の活動に賛助会員として参加した。

② 館ボランティアとともに本町通の調査を行い、その成果を企画展として公開した。

(5) 収蔵資料保存管理事業 ..... 31, 268円

前年度に引き続き資料と台帳データのつきあわせ作業を行い、確認作業を行った。

2 文化施設管理受託事業(指定管理事業) ..... 28,069,666円

旧小澤家住宅管理事業

指定管理の受託事業者として新潟市文化財の適正な維持管理運営を行い、来館者および利用者へのサービスの向上に努めた。

※ 平成29年度旧小澤家住宅入館者数 15,396人